

生活者 通信

生活と政治をつなぐ情報紙

No.384
2023.9.1

東京・生活者ネットワーク

発行 東京・生活者ネットワーク
〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-19-13 ASK ビル4・5階
TEL.03-3200-9189 FAX.03-3200-9274
Eメール tokyo@seikatsusha.net
URL https://www.seikatsusha.me
発行責任者 山内玲子
定価 年間1000円・1部100円 郵便振替口座 00130-3-18417
毎月1回1日発行 1994年5月23日第三種郵便物認可

生活者ネットワーク3つのルール

1 議員は交代制(ローテーション)

生活者ネットワークの議員は、交代制。議員を職業化、特権化せず、世代交代を進めることで参加の層を広げます。任期を終えた議員は、市民政治を広げるための活動や地域活動などに、その経験を活かします。

2

議員報酬は市民の政治活動資金に

生活者ネットワークの活動はカンパで支えられています。議員報酬は、市民の政治活動資金に活かします。お金の流れは公開し、政治資金の透明化をはかっています。

3

選挙はカンパとボランティアで

選挙は、政治に参加する入り口です。みんなでカンパ(金)と知恵や労力(ボランティア)を出し合い、選挙を行います。

都議会ネット

■第3回都議会定例会、9月19日(火)～10月5日(木)。代表質問:9月26日(火)、一般質問:9月27日(水)。

地域ネット

清瀬ネット

生活のお困りごとご相談ください(毎月第3日曜日)
9月17日(日)14:00～16:00 清瀬・生活者ネット事務所(清瀬駅) 家計相談員が対応します。介護のご相談も。秘密厳守。無料 042-494-8720

江戸川ネット

ひとみとみつえと井戸端会議(毎月第3木曜日)
9月21日(木)20:00～ Zoom 区議の伊藤ひとみ・本西みつえとのオンラインお話し会
03-5607-5975

小平ネット

拡大金曜サロン 高次脳機能障がいとは?—どんな障がい、必要とされる支援について知ろう
9月22日(金)10:00～12:00 小平市中央公民館・学習室4(青梅街道駅) お話:池田敦子さん(NPOひと・まち社理事) 100円 042-342-4494

練馬ネット

9条スタンディング(毎月9日)
10月9日(月・休)12:00～13:00 練馬駅南口(西武池袋線、都営大江戸線) 主催:生活者ネット9条の会 03-3993-4899

葛飾ネット

毎月10日はなんでも相談会
10月10日(火)10:00～12:00 葛飾・生活者ネット事務所(京成高砂駅) 暮らしのお困りごと、福祉や介護、医療の聞きたいこと。議会のお話も。話だけでも聞いてほしい方も 03-5876-4757

目黒ネット

新・目黒清掃工場見学会
10月17日(火)10:00～12:00 集合時間:9:50 目黒清掃工場(目黒区三田2-19-43/恵比寿駅または目黒駅徒歩15分、中目黒駅徒歩15分) 03-3719-8064

生活者ネットワークは東京都内34の自治体にあり、都議1人、市・区議39人の議員とともにそれぞれの地域課題に取り組むと同時に、市や区をこえた「東京問題」には全体で取り組んでいます。

東京を生活のまち、安心・共生・自治のまちにするために発言を続けます。



▲「岸田政権と日本政治の行方」を主たるテーマに開催した、東京・生活者ネットワーク「国政フォーラム2023」(34の地域生活者ネットの代表と、東京・生活者ネットワークの代表委員からなる国政対策会議が主催)。進行役を担ったのは、前都議で東京ネット代表委員の山内玲子。7月29日、東京・生活者ネットワーク会議室
▲中北浩爾(なかきた・こうじ)中央大学法学部教授。専門は日本政治史。英ラウトレッジ「Labor History」誌最優秀論文賞受賞。近著に『外交証言録 高度成長期からポスト冷戦期の外交・安全保障——国際秩序の担い手への道』(岩波書店)、他多数



安倍政権は、閣議決定で解釈を変更すればすべてが通るといって国民不在・国会軽視の乱暴極まる手法を取り、開き直った。岸田政権はこの手法を引き継ぎ、国会審議も不十分なまま、市民への説明もせず、人権を軽視し軍事大国化する強硬な政策を通し、何食わぬ顔で平然としている。

なぜ、このような事態がまかり通るのか。ズバリ、中北浩爾中央大学法学部教授に聞いた。

「ポスト安倍」が見えないことが岸田政権を有利にしている

中北さんは、現在の日本政治を規定しているのは「ポスト安倍」という状況だと話を起す。

安倍氏が亡くなり、その磁力が消失し、派閥を横断する保守のリーダーが出てこないため、さまざまな現象が起きているとして、野党、与党、政権の、主に3つの観点から分析する。

野党:2015年の安保法制反対運動をきっかけに野党共闘が始まり、一時盛り上がりを見せた。しかし、共産党を含む野党連合政権を樹立するむずかしさから、行き詰まりを見せ、立憲民主党と国民民主党の併存状態にもなっている。その一方で、野党共闘から距離をとってきた日本維新の会が伸びた。維新は「身を切る改革」などとわかりやすい訴えを繰り返し、有権者に「中道」ネオリベラルと捉えられている。が、しかし、核共有、憲法改正、マチスモ(男性優位主義)などを掲げる右派で自民党改革派とまったく同質だ。

与党:自民党「1強」の理由は、依然として分厚い支持基盤と公明党という連立パートナーにある。衆議院の10増10減で増える東京28区の候補者擁立をめぐる両党の対立があったが、公明党が擁立を断念。次期衆院選で東京以外は相互推薦するとの合意に至った。

いち早くライブラリー・ポリティックスを掲げ半世紀、生活課題の解決こそが必然であること、政治のメインストリームに押し上げてきたのは、私たち生活者ネットワークの市民政治だ。地域から声をあげ、女性の視点で、それまでかけ離れていた生活と政治をつないできた。今春の全国統一地方選で顕著となった女性議

員は増加し、女性を議会に送り続け、市民力を応援してきた生活者ネットワークの成果だ。女性の政治参画が多様化する中、先陣を切ってきた生活者ネットワークの役割は、経験とノウハウをいかし、地域発!未来志向の政策を実現することだ。教育、労働、ジェンダー、気候危機…。子ども、若者が未来への希望を描けるような社会システムを構築するために、地域から市民とともに政治を変えていこう。

選挙協力、政権維持のため、両党とも連立を崩したくない。維新は固定票がないから、公明党の代わりにはならない。

政権:保守グループにも最大派閥にも後継者がいないため、自民党内の権力分散が進んでいる。総理候補が見当たらないという消極的な理由で岸田氏は政権を保っている。また、岸田政権は何がやりたいのかわからないため、熱狂的な支持もないが、批判の対象にもなっていない。こうした野党も与党もバラバラな「妙な安定」と、消極的な支持が岸田政権に有利に働いている。政治改革と言いつつ、何も変わらず55年体制に戻っている。日本の政治の地金が出ていくということだ——と、中北さんは指摘する。

政権批判は、地域発!生活に根ざした政策の実現で

まやかしと混迷の日本政治の中にあつて、私たちがめざす市民自治の実現は容易ではない。が、あきらめずには権力中枢の術中にはまる。



国政フォーラム終了後、中北さんを囲む生活者ネットワークのメンバーら

岸田政権と日本政治の行方

政治学者中北浩爾さんに聞く——国政フォーラム2023から

今年3月、岸田首相は子どもから首相をめざした理由を問われ、「日本で一番権限が大きい人なので首相をめざした」と応じた。何をめざすのか、政治理念ではなく「権限」が欲しいからだという。昨今の岸田政権は防衛費倍増、原発再稼働、悪しき入管法改定、似て非なるLGBT法等等、日本の根幹を揺るがす政策を国会論戦もそこそこに次々と、すすめる進んでいる。人権を軽視し、軍備拡大に余念がない岸田政権。7月29日に開催した東京・生活者ネットワーク「国政フォーラム2023」では、ゲストスピーカーに政治学者の中北浩爾さん(中央大学法学部教授)をお迎えし、日本政治の現状と課題にかける分析を聞く機会を得た。政治の主役は市民! 市民不在の岸田政権に対し、私たちはローカル発! 政権批判を強めていかななくてはならない。

Information

原発いらない金曜行動

9月15日(金) 18:30~19:45 首相官邸前(国会議事堂前駅) 発言予定: 鎌田慧、落合恵子 実行委員会 <https://nonukes0311.blog.fc2.com/>

ワタシのミライ イベント & パレード

9月18日(月・休) 11:00~16:00 代々木公園B地区・野外ステージ・けやき並木(原宿駅) 再エネ100%と公正な社会を目指して ステージ、ブース、パレード ワタシのミライ/さようなら原発1000万人アクション/Fridays for Future Tokyo <https://watashinomirai.org/>

東海第二原発うごかすな! 日本原電本店前抗議行動

10月4日(水) 17:00~18:00 日本原電本店前(末広町駅、秋葉原駅) とめよう!東海第二原発首都圏連絡会/再稼働阻止全国ネットワーク 070-6650-5549

東京電力は福島原発事故の責任をとれ! 東電本店合同抗議

10月4日(水) 18:45~19:45 東京電力本店前(新橋駅、内幸町駅) 呼びかけ: 経産省前デントひろば 070-6473-1947 / たんぽぽ舎 03-3238-9035

辺野古新基地建設許さない 新宿南口スタンディング

10月7日(土) 11:00~12:00 新宿駅南口 沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック 090-3910-4140

映画「In-Mates」の上映と飯山由貴さんのお話

一東京都人権部による上映不許可問題—
10月21日(土) 14:00~16:00 高麗博物館展示室(東新宿駅) 講師: 飯山由貴(現代美術家) 1000円 NPO法人高麗博物館 03-5272-3510



緑あふれる玉川上水の緑道



井の頭恩賜公園の井の頭池

また、玉川上水の沿道地域では、市民団体が連続した緑の保全活動や動植物を教材として子どもたちに学びを提供するなど、暮らしに身近な自然や生き



市民団体がよびかけた、「マイナンバーカードの取得は任意です」のデモ行進。マイナンバーカードの取得は任意です。マイナンバーカードの取得は任意です。

この事態を重く見た個人情報保護委員会、デジタル庁への立ち入り検査を行うなど、異例の対応となっています。マイナンバーカードの取得は任意です。

編集後記/中国電力が使用済み核燃料の中間貯蔵施設の建設を山口県上関町に申し入れを行うと表明してひと月も経たない8月18日、上関町の西哲夫町長は同施設の立地可能性調査を受け入れるとの電撃ニュースが流れた。国民全体、国民一人ひとりのエネルギー消費にかかわる現在・過去・未来の問題を、たった一つの町だけで決めてよいのだろうか? 東京・生活者ネットワークは、瀬戸内海を臨む山口県上関町長島での原発建設計画にまつたをかけるため、主に首都圏を中心に活動している市民グループ『上関原発どうするの?』瀬戸内の自然を守るために〜(注)に賛同、30数年を建設反対に費してきた上関町長島や祝島の住民らと連携してきた。最大で無二の日本の内海、瀬戸内海を環境を保全するためにも、「原発ダメなら中間貯蔵施設」と言わんばかりの中国電力の暴挙、愚策を見通すすわけにはいかない! 止めなくては済まないと思う。(加藤)

(注) 8/13収録:上関どうするネット緊急リレートーク「中間貯蔵施設が上関町の新しい地域振興策なのか?」が公開中、皆さんの視聴を呼び掛けます。 URL: https://youtu.be/ctlgZnt_qw

都議会REPORT

東京の生物多様性は身近な緑から

東京・生活者ネットワーク都議会議員
岩永やす代 [国分寺市・国立市]

日本を含めた世界中で、絶滅していった生き物や絶滅危惧種が増加し、生物多様性が脅かされる事態がどんどん進行しています。国際社会は、生物多様性条約を基に、締約国会議で取り組むべき目標を定めています。気候変動問題とともに待ったなしの状況です。日本では生物多様性国家戦略を今年3月に改定、東京都も4月に「東京都生物多様性地域戦略」を改定しました。

生活者ネットワークは、かねてから生き物調査に取り組んできました。川辺や公園、里山などをフィールドに行う観察会を軸に、市民団体とともに継続的な保全活動を実施しているエリアもあります。かいほりで有名な井の頭公園では、都や自治体、市民団体などが連携して生き物や植生の変化を共有しながら活動しており、現在、生物多様性保全利用計画の策定にむけて検討会も開かれています。

また、玉川上水の沿道地域では、市民団体が連続した緑の保全活動や動植物を教材として子どもたちに学びを提供するなど、暮らしに身近な自然や生き物を見直すべきときです。

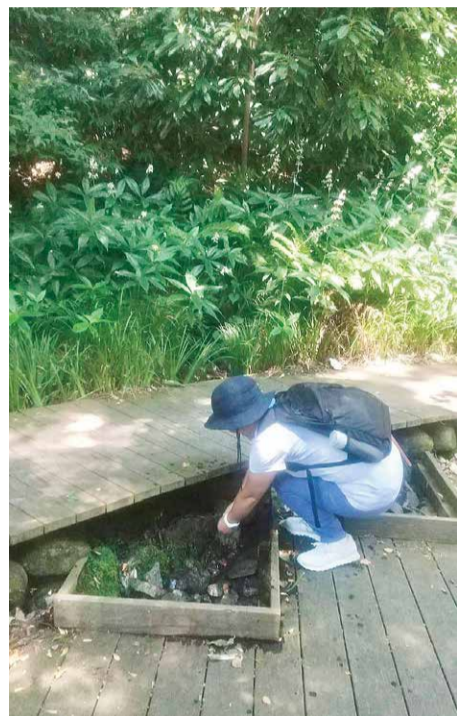
しかし、このような動きの一方で、神宮外苑をはじめ、公園や街路樹でも大木の伐採が進み、生き物の生息地である緑の拠点や連続した緑が失われています。せっかく策定された地域戦略であり、今こそ「生物多様性」をキーワードに、東京の都市のあり方を見直すべきときです。

国は、この間の誤交付や誤登録を受け、全件調査するとしていますが、結局、過重な仕事量と責任を課せられるのは、基礎自治体であり、被害を受けるのは市民です。

東京都生物多様性地域戦略を改定

東京都では、市民がスマホの写真で撮影した生き物を投稿する、都民参加型の生き物調査を実施しています(8月3日~9月30日)。収集したデータは、東京の生物多様性の保全・回復に向けて「野生生物目録」の策定に活用するとされており、実践の第一歩と言えます。

市民参加で暮らしの中の自然を豊かに



野川に流れる新次郎池を市民団体と見学。湧水は暑い夏でも冷たくて気持ちよい! 7月30日

マイナンバーは、日本に住むひとり一人に割り当てられる12桁の数字です。このマイナンバーが本人のものであることを証明する確認証がマイナンバーカードで、「マイナンバー」にロゲインすることで、マイナンバーに関連している個人情報を見ることができ、行政手続きをオンラインで済ませたり、証明書のコンビニ交付もできます。

このマイナンバーカードの取得はあくまで任意です。しかし、政府はなりふり構わぬやり方で普及を押し進め、来年には、健康保険証と一体化するとしています。ところが、医療や年金など重要な個人情報が別人のマイナンバーにひもつけられたり、マイナンバーカードを使ったコンビニ交付では、住民票の写しや別人のものであったり、登録を抹消したはずの印鑑登録証明書が誤って交付されるなどのトラブルが相次ぎ、カードを返納する人も出ています。

この事態を重く見た個人情報保護委員会、デジタル庁への立ち入り検査を行うなど、異例の対応となっています。マイナンバーカードの取得は任意です。

トラブルまみれのマイナンバー制度 印鑑登録証明書のコンビニ交付に反対

都政NOW 区市とつなぐ

議会報告会で発言する、国分寺市議の高瀬かおる